



大阪しあわせネットワーク実践セミナー

『市区町村域しあわせネットワーク活動支援 モデル事業報告会』

日時：令和7年1月30日（木）14：00～16：30

会場：APイノゲート大阪 J・Kルーム

時間	カリキュラム
14時00分～ 14時05分	＜挨拶・オリエンテーション＞
14時05分～ 14時45分	＜講演＞ 「大阪らしい包括的支援体制の構築と地域の課題解決に向けた協働体制のあり方」 講師：日本福祉大学 教授 川島 ゆり子 氏
14時55分～ 16時30分	＜報告＞ ① 「地域貢献委員会によるネットワークを活かした実践と制度の狭間の相談支援」 ・社会福祉法人 東和福祉会 寝屋川苑 施設長代理（CSW）古賀 琴路 氏 ・寝屋川市社会福祉協議会地域貢献委員会 （事務局：寝屋川市社会福祉協議会）谷口 皓章 氏 ② 「社会福祉法人の公益的取り組みと 社協の専門的機能が連携した重層的なシステムづくり」 ・社会福祉法人豊年福祉会 特別養護老人ホーム明星 副施設長（CSW）中村 和巳 氏 ・社会福祉法人もくせい会 きんもくせい 在宅サービス課 課長（CSW）村山 慶 氏 ・交野市社会福祉協議会 主任（CSW）吉田 亜希子 氏

＜配布資料＞

- ・次第
- ・講演資料 「大阪らしい包括的支援体制の構築と地域の課題解決に向けた協働体制のあり方」
- ・報告① 「寝屋川市地域貢献委員会取組み報告」
「地域貢献を楽しむ」
- ・報告② 「社会福祉法人の公益な取り組みと社協の専門的機能が連携した重層的なシステムづくり」

※参考資料「包括的支援体制の構築に向けた社会福祉法人等との協働に関する提案」報告書（大阪府） 右記 QR コード参照→



大阪らしい包括的支援体制の構築と 地域の課題解決に向けた協働体制の あり方

日本福祉大学

社会福祉学部

川島ゆり子

大阪らしさとは 一地域福祉の積み重ねという財産一

民生委員制度の創出

1918 方面委員制度
大阪府知事 林市蔵
小河滋次郎

民間による社会事業の展開

大阪らしさとは —地域福祉の積み重ねという財産—

1983年 大阪府地域福祉推進計画 (ファインプラン)

- F . . . Full Participation(完全参加)みんなが自ら進んで福祉活動に加わり互いに支え合う。
- I . . . Integration(統合化)いろんな施策をうまくかみ合わせ福祉のレベルを高める。
- N . . . Normalization(ノーマライゼーション)高齢者も障害者も全ての人が地域の中で手をたずさえてともに暮らす。
- E . . . Equality(平等)全ての人々にわけへだてなく必要なサービスを保障する。

大阪らしさとは

—地域福祉の積み重ねという財産—

小地域ネットワーク活動

地区（校区）福祉委員会の組織化
活動支援

街かどデイハウス支援事業 等

自発的な福祉活動と制度的な福祉との
協働の積み重ね

大阪らしさとは
ー地域福祉の積み重ねという財産ー

2004年

「コミュニティソーシャルワーカー
配置促進事業」 創設
(いきいきネットCSW)

大阪らしさとは
—地域福祉の積み重ねという財産—

2004年

大阪府社会福祉協議会老人施設部会
「社会貢献事業（生活困窮者レスキュー
事業）」開始

2015年

「オール大阪の社会福祉法人による
社会貢献事業」（大阪しあわせネット
ワーク）に発展

大阪らしさとは

—地域福祉の積み重ねという財産—

2007年

大阪府社会福祉協議会保育部会
「スマイルサポーター事業」

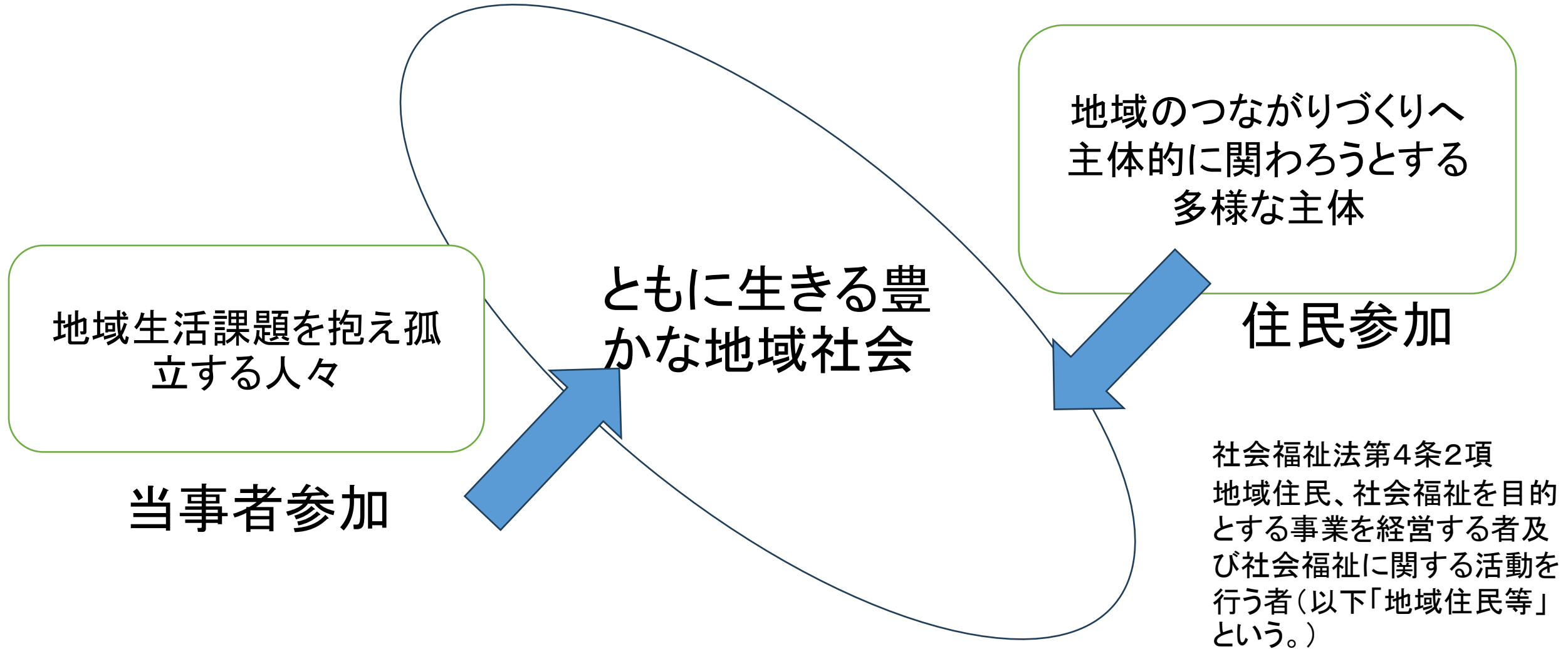
2003年～

大阪府社会福祉協議会
市町村の取り組みとして「地域貢献委員会
(施設連絡会)」の組織化を推進

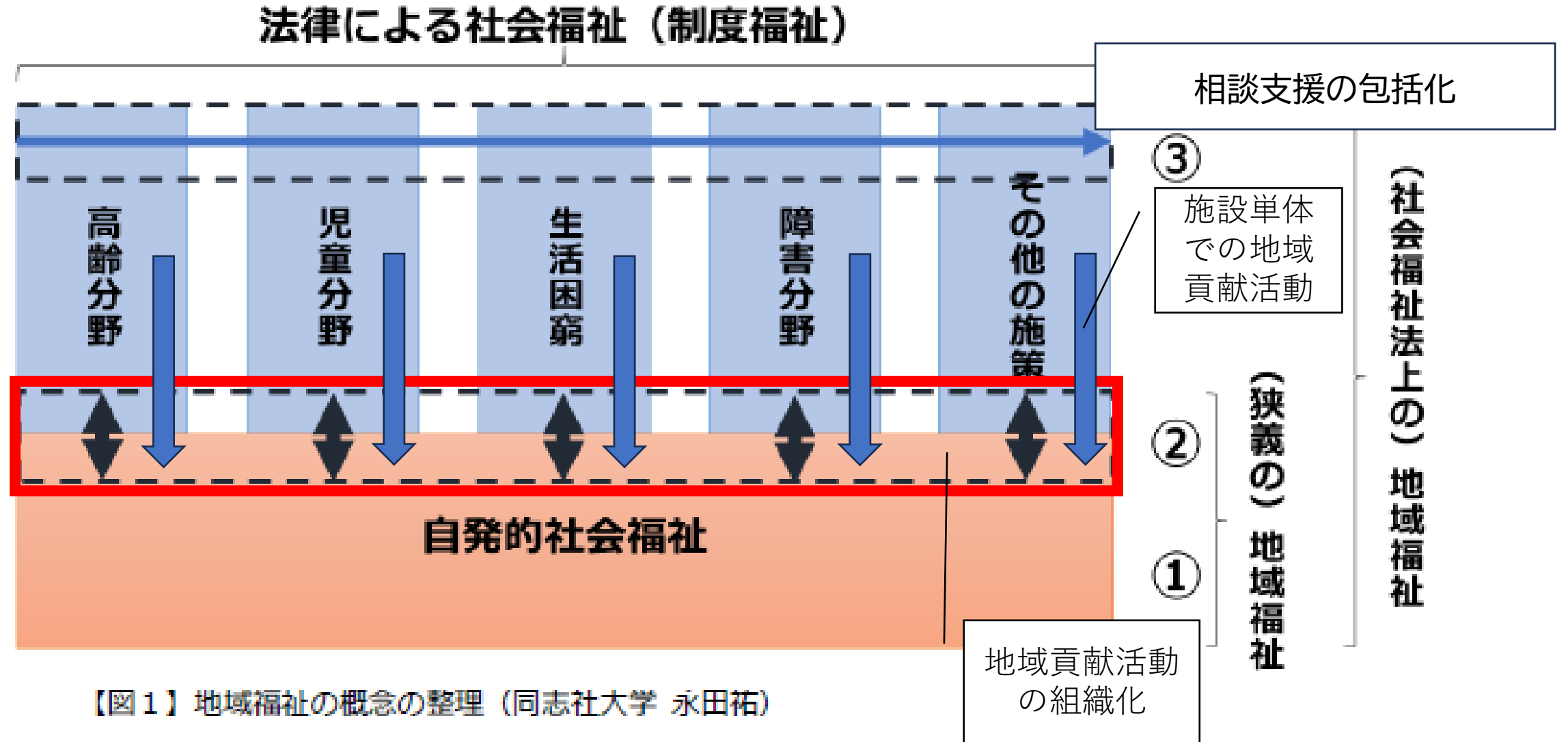


ほっとかれへん

双方向の参加で構築する地域共生社会

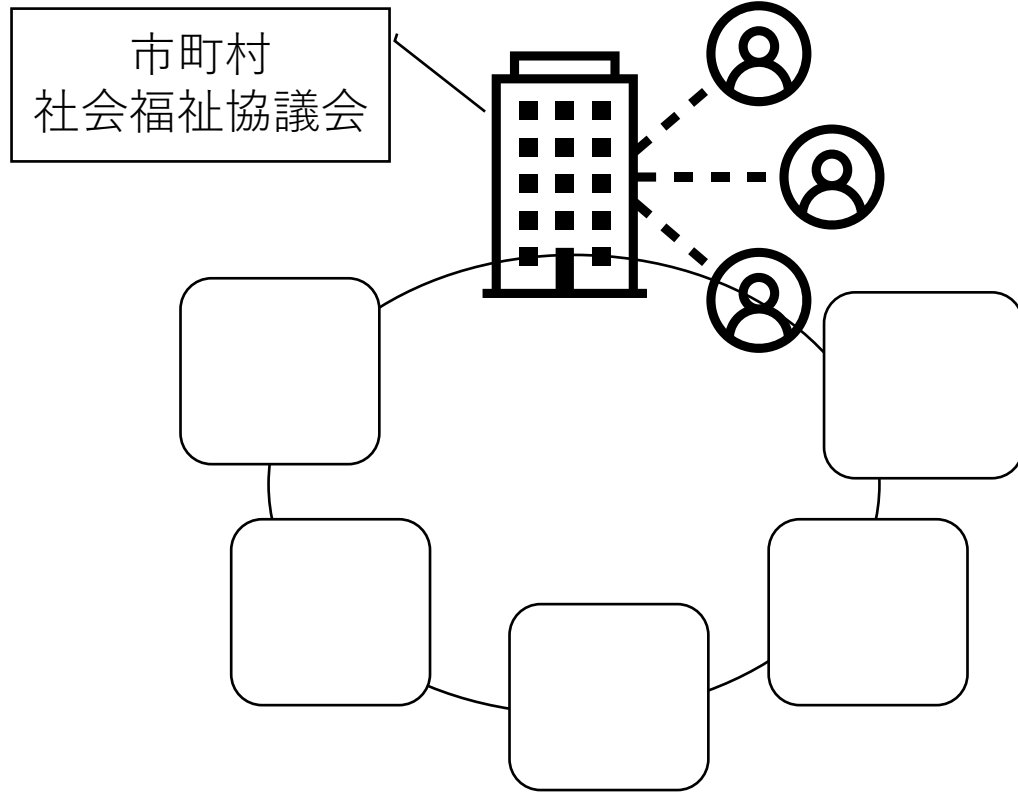


制度福祉と自発的社会福祉の協働に関わる 地域貢献活動の組織化

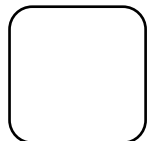


【図1】地域福祉の概念の整理（同志社大学 永田祐）

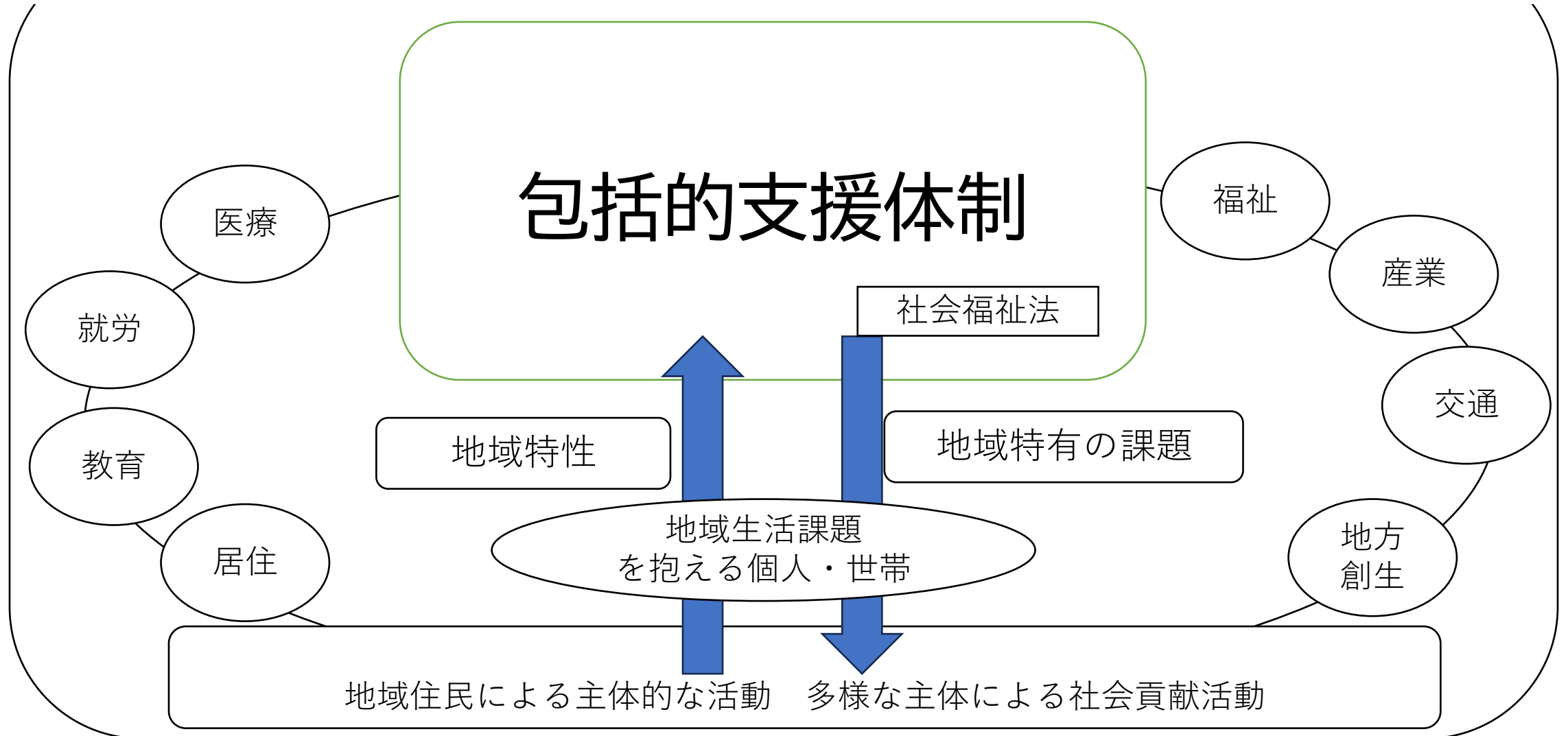
協議体としての社会福祉協議会の社会貢献コーディネート機能



地域貢献活動の組織化
協働体制の
コーディネート

 : 社会福祉事業 更生保護事業を経営する組織

社会貢献活動からさらに展開する 地域課題解決に向けた協働体制のあり方



寝屋川市地域貢献委員会 取り組み報告

寝屋川市社会福祉協議会地域貢献委員会 事務局
谷口 皓章

寝屋川市について

- ・人口:約22万人
- ・平成31年度より中核市となる
- ・北河内地域(大阪府北東部)に位置し、他の北河内地域6市全てと隣接している
- ・市内には北西部に淀川が流れ(摂津市、高槻市との境)、北部から市を縦断するように寝屋川が流れている



寝屋川市社会福祉協議会地域貢献委員会 について

平成27年に設立

高齢分野法人 13法人

障害分野法人 9法人

保育分野法人 24法人

計46の社会福祉法人(事業所数 81事業所)で構成

寝屋川市内の高齢福祉施設が協力する 取り組みとして

1 緊急時安否確認(鍵預かり)事業について

ひとり暮らし高齢者など単身世帯の住民が居宅内で倒れるなど異変があった際に、地域の見守り活動を基盤に早期発見すること及び安否確認や福祉・医療機関に迅速につなげていくことを目的とし、鍵を預かる社会福祉施設・見守りを行なう福祉委員の協力の下、事業を運営しています。

平成24年よりモデル事業として一部地域で事業を開始し、平成26年より市内全域で取り組みが始まりました。

2事業の現状と効果が見られた事例

利用契約者数(令和6年3月末現在)
緊急対応数 (令和6年3月末現在)

913人
20件



事例①: 遠方に住む娘より鍵保管施設に、「午前中に電話で体調不良を訴えていたが、夕方に電話をしても応答がない。通院予定先の病院にも行っておらず心配である。様子を見に行ってほしい」との連絡がある。鍵保管施設より施設職員が鍵を届け、安否確認を行う。脱水症状で動けなくなっていた。

事例②: ヘルパー訪問時に応答がなく、担当ケアマネに相談。以前より支援に関わっていた民生委員および地域包括の看護師が現場へ。警察に立ち合いを依頼し、鍵を使用して入室。階段で転倒した本人を発見。意識はあるが衰弱した状態のため、救急搬送となる。

寝屋川市地域貢献委員会の取り組みとして

1フードドライブ事業について

生活困窮世帯に提供するための食品を広く集め、提供することで地域貢献活動に寄与することを目的に令和5年より開始しました。

法人内事業所に食品寄附BOXを設置し、事業所職員・利用者向けに活動を広報することで食品を集め、集まった食品は社協 善意銀行事業を通じて生活困窮者に配布されます。

BOXを設置することで事業所職員や利用者に向けて地域貢献委員会活動の周知にもつながりました。



2実績と効果が見られた事例

事業所から社協への食品寄附数(令和6年3月末現在) 30回(11施設)
社協から生活困窮者への食品提供世帯数(令和6年3月末現在) 111世帯

事例①: 他市より夫のDVから逃げてきた母子世帯。住居設定をし、生活保護申請までつながったが、保護受給までの間食品を買うお金がない。社協で保管していた食品では母の食事は準備できたが、子の粉ミルクや離乳食が準備できなかったため、フードドライブ事業を実施している保育園に連絡。担当者同士が仲介し、子の食品確保に至る。

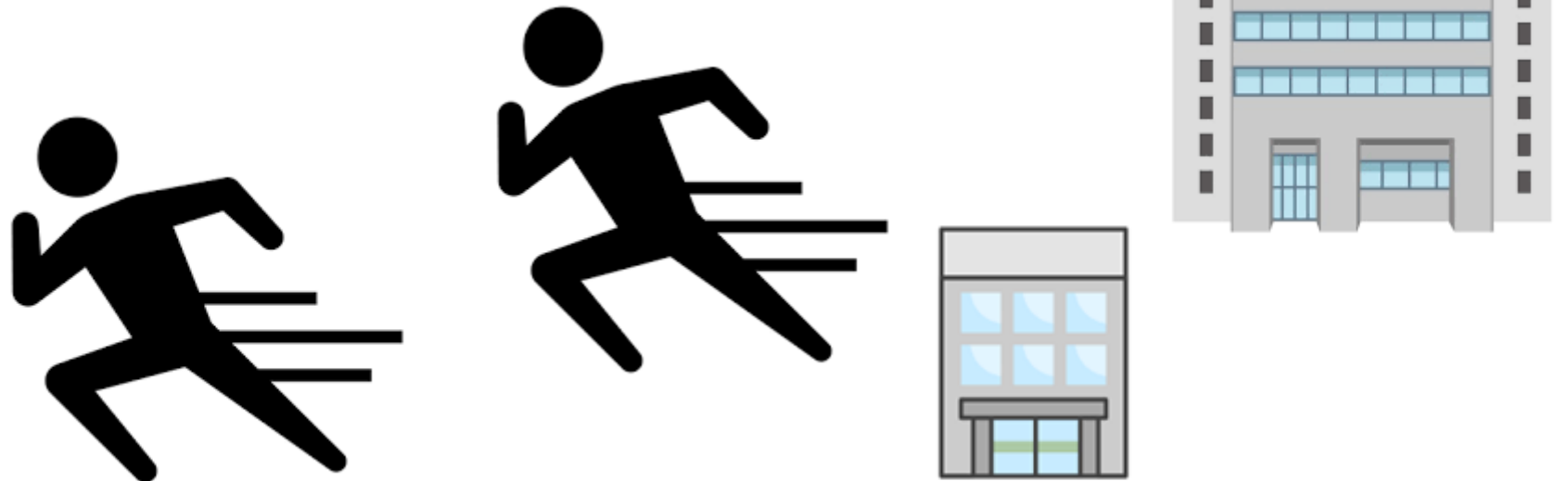


事例②: カバンを置き引きにあった高齢者単身男性。年金支給日までの食材を確保することができず、食品の支援を申請するが、加齢と過去の怪我の影響で咀嚼が困難なため、ミキサー食などの支援を希望される。フードドライブ事業を実施している介護施設に連絡を取り、保管していたミキサー食を提供。年金支給日までの食品確保に至る。



さらに...

緊急時安否確認(鍵預かり)事業、フードドライブ事業を通じて、社協と事業所が連絡を取る頻度が増え、相談しやすい関係になったことから個別ケースへの支援にも発展することとなりました。



今後の取り組み

- ・フードドライブ事業の取り組みを拡大
→実施事業所の増加、フードドライブ事業を地域住民に周知
- ・個別ケース支援を行える連携作り
→事業所に訪れたケース、社協に訪れたケースについて
担当者が相談し合い、対応ができる体制(顔の見える関係)
づくり。そのために顔を合わせる機会となる研修会の開催。



ご清聴ありがとうございました





地域貢献を楽しむ

社会福祉法人 東和福祉会 特別養護老人ホーム 寝屋川苑
施設長代理 古賀 琴路

2025/01/30

社会福祉法人 東和福祉会 特別養護 老人ホーム 寝屋川苑

寝屋川市にある設立32年の施設

- ・特別養護老人ホーム
- ・ショートステイ
- ・デイサービス
- ・居宅介護支援事業所
- ・ホームヘルパーステーション
- ・おひさま保育園
- ・第十中学校区地域包括支援センター



寝屋川苑の地域貢献事業

- ・ 宇谷食堂(子ども食堂)
- ・ フードバンク
- ・ 生活困窮者レスキュー事業
- ・ 宇谷弁当販売
- ・ アニマルセラピー
- ・ 緊急時安否確認鍵預かり事業
- ・ 子育て支援

宇谷食堂 子ども食堂 大人のみ200円 子ども 無料

駄菓子屋さん



宇谷食堂(子ども食堂)駄菓子屋さん



どれにしようか
な〜と選ぶ子ども
たちと一緒に
職員もわくわく

宇谷食堂

お食事



名物宇谷バーガー
某バーガーチェーン
店より美味しい？

宇谷食堂

お食事



宇谷食堂

特養介護スタッフの体を張った人間もぐらたたき



ケアマネージャのバルーンアート



宇谷食堂



ホームヘルパーが
全力でボールプー
ルの監視員



保育士さんの手作
り射的

宇谷食堂



事務員さん作タコ釣り



デイサービス介護職員が的になって水フーセン投げ

フードバンク

寄付していただいた食材等を提供・生活困窮者支援に活用



宇谷弁当 地域の高齢者に1食250円で手作り弁当販売



お弁当
完売しました
来月は
3月26日(金)です!



アニマルセラピー（馬・羊を飼育して入所者や利用者や園児だけでなく地域の方も自由にふれあえる開かれた施設）



アニマルセラピー



羊小屋

食品備蓄
庫(保冷)



障がい者就労支援事業所の方
が毎日お世話をして下さっ
ています

アニマルセラピー



緊急時安否確認鍵預かり事業

🔑 緊急時安否確認（かぎ預かり）事業とは・・・

「おとなりの様子がおかしい。10日ほど前から姿をみかけないし、洗濯物も干しっ放しになっている……。大丈夫かしら……。鍵がかかっているので、中までのぞけないし……。」

このように、近隣の人たちが心配しても、鍵がかかっているには勝手に他人の家の中に入り、元気にされているかどうか確認することが出来ません。その結果、発見が遅れ、孤立死という不幸な事故につながる場合も出てきます。

緊急時安否確認事業（以下「かぎ預かり事業」という。）は、このような不幸な事故を未然に防ぐことを目的として、事前に家の鍵をお預かりし、様子がおかしいと思われるときに、鍵を使って家屋内に入り安否を確認するという仕組みです。

この取り組みは、社会福祉協議会・校区福祉委員会と市内協力施設（別添協力施設一覧表参照）が協働して実施しています。

「緊急時安否確認（かぎ預かり）事業」（イメージ図）

ひとり暮らし高齢者

社会福祉協議会

申し込み

かぎ預かり

協定

安否確認

施設職員や民生委員などが
安否確認

協力施設
(24時間対応)



子育て支援

園児の親御さんだけでなく宇谷こども食堂で地域の方からの相談もお聞きしています

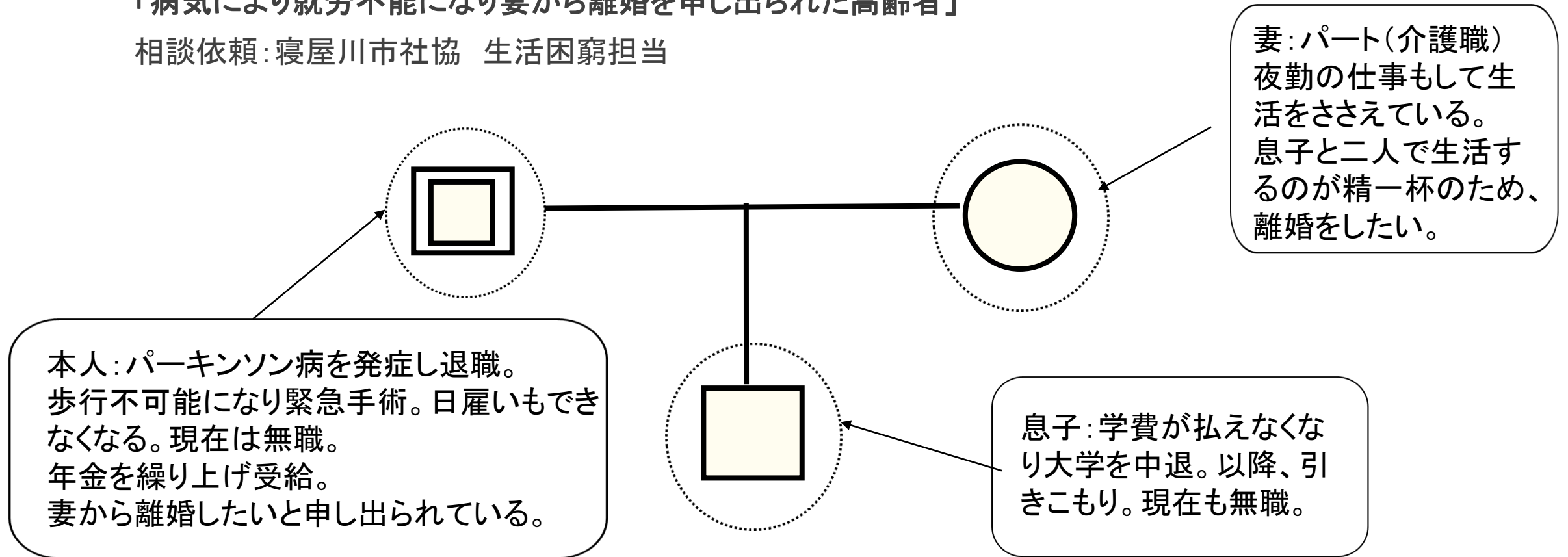


事例報告

地域貢献委員会によるネットワークを活かした実践と制度の狭間の相談支援

「病気により就労不能になり妻から離婚を申し出られた高齢者」

相談依頼：寝屋川市社協 生活困窮担当



支援経過①

〈相談概要〉

本人：離婚するしかない。

家を出て生活保護を受給し生活を立て直したい。

医療費が捻出できない。

妻・息子：自宅をリースパックにして、家賃を支払い住み続けたい。

息子と二人なら生活できるので、夫とは離婚したい。

息子の引きこもりの支援を受けたいが、現状では考えられない。

奨学金返済の滞納がある。

支援経過②

〈経過〉

- ・市社協相談室で市社協（生活困窮相談員）と初回面談
- ・市社協（生活困窮相談員）とともに、訪問・電話等で支援

※この間施設長にも相談

〈支援内容〉

- ・不動産屋と調整・契約
- ・生活保護の申請
- ・新しく生活するのに必要な家電等の調整
- ・保護決定までの食材支援（法人のフードバンクの活用）

〈終結〉 生活保護費支給／通院再開 → 安定した生活へ



約3ヶ月

まとめ

- これからの多様化する課題に対して、包括的支援体制が欠かせなくなっている。
- 法人内で取り組んでいる地域貢献事業を通じて、地域に開かれた施設であるとともに相談しやすい施設となり、受けた相談をネットワークを通じ、連携して支援していけるCSWでありたい。

最後に・・・職員ひとりひとりが社会福祉法人として地域に貢献している施設で働いていることに誇りをもって、地域貢献を楽しむ、そんな職場です。



ご清聴ありがとうございました

社会福祉法人の公益的な取り組みと 社協の専門的機能が連携した 重層的なシステムづくりについて

R7.1.30(木)

社会福祉法人 豊年福祉会

特別養護老人ホーム明星 副施設長(CSW) 中村 和巳

社会福祉法人 もくせい会

きんもくせい 在宅サービス課 統括課長(CSW) 村山 慶

社会福祉法人 交野市社会福祉協議会

主任(CSW) 吉田 亜希子

本日の報告内容

1. 交野市の概要とCSWの活動紹介について
2. 社会福祉法人の公益的な取り組み
～交野市社会福祉施設地域貢献連絡会について～
3. 交野市重層的支援体制整備事業について

1. 交野市の概要とCSWの活動紹介について

交野市の概要

- 市域：南北・約5.4km、東西・約6.8km、面積・25.56km²
東・奈良県生駒市、北・枚方市、西・寝屋川市、南・四條畷市と隣接
- 人口：77,267人 うち65歳以上21,863人 高齢化率28.3%（令和6年5月末）
- 社会資源ほか：校区福祉委員会（9小学校区）

地域包括支援センター1か所（社協委託）

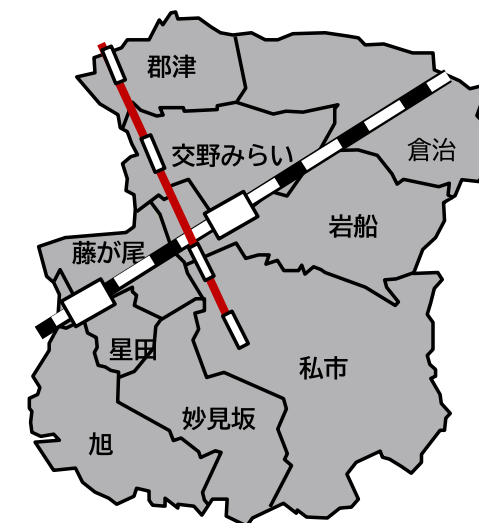
基幹相談支援センター（直営）

子育て世代包括支援センター〈母子保健型〉（直営）

地域子育て支援センター〈基本型〉（株式会社委託）

生活困窮自立相談（社協委託）

中核機関（直営）



交野市内のCSW

豊年福祉会 明星

《 地域福祉サポートセンター 》

住所: 交野市星田8-6-7

TEL: 072-891-4974

Mail: hounen.chiiki@theia.ocn.ne.jp



交野市社会福祉協議会

住所: 交野市天野が原町5-5-1

(ゆうゆうセンター 3F)

TEL: 072-895-1185

Mail: nijimaru@katano-shakyo.com



もくせい会 きんもくせい

《 ケアハウスきんもくせい 》

住所: 交野市南星台2-5-15

TEL: 072-895-2468

Mail: kinmokusei1995@nifty.com



交野市のCSWの協働活動について

CSW（コミュニティソーシャルワーカー）合同会議

福祉相談の窓口であるコミュニティソーシャルワーカーと関係機関が集まり、交野市内に住む子どもから高齢の方の支援や地域の仕組みづくりの充実を図るために開催しています。

関係機関…スマイルサポーター、教育委員会、大阪府社協 社会貢献支援員、生活困窮者自立支援事業、重層的支援体制整備事業

★内容：事例検討、SSW(スクールソーシャルワーカー)合同会議、各事業の活動報告、研修会など



★近年の新しい取り組み

【きみの知らないかたの ザ☆クイズラリー】

コロナ禍の中、こどもを対象とした社会福祉施設をまわる非接触型のイベントを実施。子どもたち、地域、社会福祉施設をつなぐきっかけづくりと交野市内の社会福祉法人施設について興味を持つ機会を作り、福祉人材へとつなげていくことを目的に開催。（今年度3回目を実施）

【事例集の作成】

個人・地域の仕組みづくりの充実を図るため、CSW合同会議にて検討した事例を中心に作成し、作成後は、地域や支援機関への配布や研修・会議の場にて、CSW活動の周知啓発のために活用する。



★事例集についての取組み紹介

社会の変化により複雑化する生活課題

社会的孤立

家族や地域社会との交流が著しく乏しい状態

ダブルケア

子育てと親や親族の介護が同時期に発生する状態

老老介護

家族関係が希薄

認知症

パワハラによる退職

学校になじめない

心の病気

ひきこもり

生活困窮

生活する上で困り事はあるが制度の対象となりにくい場合生活に困窮しているが、生活保護の受給対象から漏れるなどの状態

8050問題

80代の親が50代の「ひきこもり」の子供の生活を支えている状態

⇒課題の解決のためには連携・協力が必要！！

① 事例集を作成するきっかけ

CSWの活動は一部の専門職に知られているけれど、分野を越えた専門職や市民にはまだまだ知られていない。広く知ってもらうために、CSWの活動をまとめたものを作ってみてはどうか??

② 事例集の目的と周知について

目的：CSWの活動を広く市民・専門職に周知することで、個人・地域の仕組みづくりや専門機関の連携を強化。

周知：地域や支援機関への配布や研修・会議の場にてCSW活動の周知啓発のために活用する。

①

CSWの紹介

社会福祉法人 豊平福祉会
所部
地域福祉サポートセンター
TEL 072-891-4974
FAX 072-891-2093
Mail: humen.chiki@theta.ocn.ne.jp

社会福祉法人 文野市社会福祉協議会
所部
文野市文野が丘ビル5-1
TEL 072-895-1185
FAX 072-893-6623
Mail: nijimaru@katana-shakyo.com

社会福祉法人 きくせい会
※ ケアハウスきくせいきーぽ
TEL 072-895-2466
FAX 072-895-2466
Mail: kinmokusei1995@nifty.com

社会福祉法人 豊年福祉会
相模

◎ 地域福祉サポートセンター ◎
 住所：交野市豊年町2-5-1
 TEL: 072-891-4974
 FAX: 072-891-2093
 Mail: homen.chiki@theia.ocn.ne.jp

社会福祉法人 交野市社会福祉協議会
相模

住所：交野市交野町南郷5-5-1
 TEL: 072-895-1189
 FAX: 072-893-6423
 Mail: nijimara@katano-shakyo.com

社会福祉法人 もくせい会
相模

◎ クアパロななもくせい ◎

住所：交野市南郷2-5-15
 TEL: 072-895-2468
 FAX: 072-895-2468
 Mail: kinmokusei1995@nifty.com

相談の流れ



- STEP 1
 - ・ お話を伺います。
 - 電話、訪問、メールなど様々な相談方法に対応しています
- STEP 2
 - ・ 解決していく方法を一緒に考えます。
 - 福祉制度やサービス等の情報を提供
- STEP 3
 - ・ 相談内容に応じて、必要な関係機関におつなぎします。
 - 状況に応じて関係機関への同行や手続きの支援もを行っています。



相談の流れ

- STEP 1
 - ・ お話を伺いします。
 - 電話、訪問、メールなど様々な相談方法に対応しています
- STEP 2
 - ・ 解決していく方法を一緒に考えます。
 - 福祉制度やサービス等の情報を提供
- STEP 3
 - ・ 相談内容に応じて、必要な関係機関におつなぎします。
 - 状況に応じて関係機関への同行や手続きの支援もを行っています。

[illegible]

他関係機関との連携

○関係機関のつながりを深めることで、高齢・障害・子どもも分野を越えた支援活動や地域への仕組みづくりを行います。

- ・CSW合同会議
- 福祉相談の窓口であるコミュニティソーシャルワーカーと関係機関（高齢、保育、教育、生活保護、雇用分野）が集まり、分野内にと住む子どもから高齢の方の支援や、地域課題の解決に向けて連携しています。
- ・地域貢献連絡会
- 高齢・障害・子育ての各分野の社会福祉法人の福祉施設が地域福祉の向上に寄与することを目的とした、地域貢献活動の場です。

活動別・きみのための暮らしの サブタイプライター

[illegible]

他関係機関との連携
○関係機関のつながりを深めることで、高齢・障がい・子どもなど、分野を越えた支援活動や地域の仕組みづくりを行います。

事例集の主な内容

② 施設CSWと社協CSWとの連携事例などを紹介

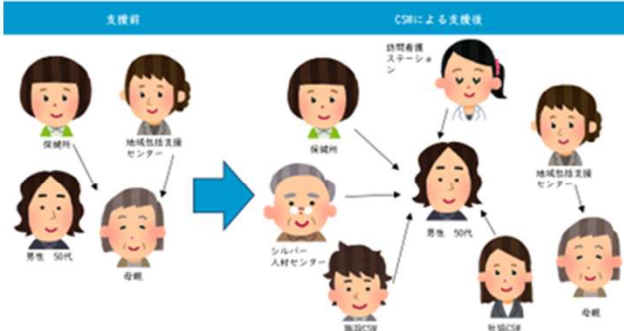
ひきこもり支援について

連携内容:ごみ屋敷状態の当事者宅の清掃、家電提供

事例③

8050問題

対象者	50代 男性
世帯状況	一人暮らし 他市に両親在住、他府県に弟在住
相談経路	保健所→CSW
関係機関	保健所、包括、社協CSW、施設CSW、民生委員、シルバー人材センター、訪問看護ステーション
相談主訴	(父親より)長年ひきこもりの本人に自立してほしい、ごみ屋敷を何とかしたい。
相談背景	地域包括支援センターが認知症の母の支援を行った際、ひきこもりの長男がいることがわかり、保健所へつなげた。保健所にて父と包括と面談の際、父は高校卒業からひきこもっている本人に毎月年金からお小遣いを渡しており、「自立してほしい」、「ごみ屋敷を何とかしたい」と訴え、保健所からCSWへ支援の依頼があった。



支援内容

支援経過① つながり

母担当の訪問看護ステーションのスタッフが本人と会い、交際の生活の中での困りごとの聞き取りをきっかけに、社協CSWが本人の了承のもと、月2回の定期訪問を行う。



支援経過② 自宅内の掃除～施設CSWとの連携～

訪問の中で、施設CSW連携を取り、本人と自宅の清掃や分別方法やごみ回収日の確認を行う。生活状況やお困りごとの聞き取りを実施。

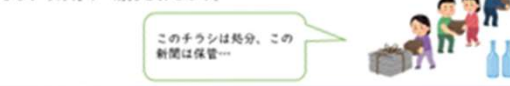


支援経過③ かぐてんの支援と地域の人の協力

冷蔵庫の故障のため新しい冷蔵庫を施設CSWから譲り受ける。冷蔵庫搬入のため、地域の民生委員3名、社協職員3名、施設CSW2名で自宅周りの草刈りと台所の片付けを実施。



民生委員や地域の方の協力を得てガレージ内の古新聞やカレンダー、古い扇風機、空き瓶など本人に確認しながら片付け・清掃をおこなう。



支援経過④ 困りごとから、一緒に考える支援へ

本人が自宅周りのうっそうと茂っている植木をすっきりさせたいということから、伐採をシルバー人材センターへ依頼することになる。本人の手持ちのお金がないため、毎月の収支の確認と一緒に、お金を積み立てシルバー人材センターへ依頼した。



2. 社会福祉法人の公益的な取り組み ～交野市社会福祉施設地域貢献連絡会について～

交野市社会福祉施設地域貢献連絡会について

【設立】

平成20年1月24日、交野市内の社会福祉法人が地域福祉への視点を置いた活動に取り組んでいくため、交野市社会福祉施設地域貢献連絡会を設立。交野市内の社会福祉法人の福祉施設と社協が協働し、それぞれの機能を活かして地域に貢献していこうという想いを共有し、活動を発足させた。現在15法人、19施設が活動している。

【交野市との連携】

交野市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定・推進への協力や、更生支援ネットワーク会議、各福祉分野ごとの会議など多岐に渡る活動に参画している。

社会福祉施設が行う地域貢献活動

福祉施設の持つ専門性を発揮

●交野市社会福祉施設地域貢献連絡会

ピンポンが地域と当事者をつなぐ!

～交流の場づくりから障がい者理解の促進へ～

ココがポイント

★当事者も地域活動の担い手に!

- 当事者も地域を支える貴重な人財。地域みんなの理解と得意なことを活かせる場づくりが重要です。

★図録書が集う「掘り掘り」+次のステップに向けた半びの掘づくり

●地域福祉活動の「PDCA」サイクル(計画・実行・評価・改善)を自覚しましょう。

ピンポンサロンのあゆみ



▲車体が鈍ると一瞬に半球を染みみす

ビンポンリロンは叔父の世委員会の秘書の一職として、平成17年にスタートしました。

世委員会と施設との交わりが深まったのは2年前。同じ地域で生活しながらつながりがない……お互いの“気になる”些細なことがない。ことから、「当事者が地域に出るきっかけ



図23のうち1例は図案も図解

世に「牛馬」の愛憎な文意のほかに

皇族の学生と対峙には障がいを持つ児童さんの役割、さまざまな活動の担い手不足が課題となる中で、利根川さんによるボランティア活動が「貧乏」の大きなチカラとなり、社会のおおきくおおいの行事への参加など、さまざまな場での交流を生み出しています。

藤が岡小学校区福祉委員会のアクションプラン

- 地域のつながりづくり
- 他団体・施設等との連携
- 人材の発掘



●発足／平成20年(2008年)1月

- 会員数/19施設(分野:高齢8、障がい3、保育7、社協1)

（協が厚小学校区福祉委員会と地域活動支援センターとのりによる実践）

活動の広がり(～次のステップに向けて～)

活動開始から2年の節目、定評委員と施設職員がこれまでの活動をともに振り返る場を設定。

改めて年が経つ時や三年生の地域での生活の
 姿を知るとともに、所説題目(専門題)の方からし、
 の相談窓口や関わるのポイント解説が行われまし

当事者の声

- 自分にも地域と交流できる場があることが嬉しい。
- 地域の人々の声かけが自分の世界を広げてくれた。

地域の声

- 施設利用者さんの苦力に助けられている。
- 如くなる人のことについて、理解を深めることで地域で一緒に暮らしやすくなる。
- 地域の中で遊ばしながら、共生できる社会をつくりあげたい。
- もっと地域に食はれるピンポンサリンにしていきたい。



◀ 地域の防災訓練で車いす
利用の機会も増える

●まとめ●

地域有界委員会(地域連絡会)として、共通して取り扱う(山前準平)に加え、小学校区などの小単位を単位で「地域」と「福祉施設」がつながるきっかけをつくることで、地域までの顔の見える関係づくりが進んでいる。

[illegible]

平成 28 年度
交野市社会福祉施設地域貢献連絡会
出前講座

交野市社会福祉施設地区冒険連繋会が行っている。出前講座です。ぜひ、ご利用ください。

◆文野市社会福祉施設地域貢献連絡会とは
市内の養老施設、障がい者施設、保育園などの社会福祉施設が分野を超えて、市内のさまざまな地域福祉団体に協働して取り組み、地域福祉の向上に寄与することを目的とした連絡会です。

〈ご注意ください〉

市内在住のおおむね 10 人以上のグループが対象です。依頼は各施設に連絡の上、日程・

容・時間などをご相談ください。

を希望に添えない場合もありますので、ご了承ください。

問い合わせ 社会福祉協議会(TEL 895・1185)

施設名	募集種・内容
■牛蒡社会 明星(豊田 8-5-7, 旧 891・A974), 天の川(豊田 92-5-22)	【高齢見学ツアー】老人ホーム、デイサービスセンターの案内 【介護保険】サービス、利用者ホーム、利用施設などサービスの種類や利用方法、事業者の種類や役割、利用料額などの説明 【認知症の方への対応】介護施設など、心掛けやアドバイス 【知っているから介護機関】介護福祉士に最も得意とする操作手法、検査方法、要領の習得方法、食事の介助方法の実践
きんもくせい特別老人ホーム(大田 豊田 515-6-8, 旧 892・5689)	【除颤器習得】AED(自動体外式除颤器)の使用手法
ケアハウスきんもくせい(南豊田 2-5-15, 旧 895・2468)	【ケアハウス】サービス事業者や市町村や有料老人ホームとの違い、特別見学 【施設での役割】ケアハウスや特養での役割理解 【認知症の方への関わり方】施設による関わり方などの事例紹介と説明 【介護保険とサービスの利用方法】ケアマネジャーによる専門的な在宅リハビリ、対応習慣の使い方
特別老人ホーム 舞草(豊田 4-40-7, 旧 B10・8670)	【介護技術】床ずれ介助、更衣介助、オムツ交換、薬の投与、歩行介助など 【健康診断】家庭に於いての対応 【介護施設について】認知症施設サービスの使い方 【特養とは?】特養に入るまでの流れ、入居後の生活など 【介護施設とサービス】介護施設での食事提供について
介護老人保健施設 青山(豊田 3-432, 旧 893・9328)	【介護施設入門】利用方法、サービスの種類や違いの説明、施設見学 【介護福祉教育】移居介助、更衣介助、食事介助など在宅でも役立つ介助技術
夜野自由センター(豊田 590-1, 旧 893・4523)	【認知症機能評価】基礎的な知識
心生活(市川 01-03のみのり(豊田 3-5-4, 旧 893・9511), 33.8.8.のりふ(又野が原 2-14-20, 旧 896・5656)	【認知症と介護】認知症の代表例、疾患と認知症の違いの説明 【認知症】コミュニティソーシャルワークの必要性や特徴を話し合う 【認知症】地域ホームヘルパー1階級の役割と仕事の実際や説明 【認知症】グループホームと利用者の生活環境の紹介、支援の説明 【認知症】介護生活、認知症支援の現状を紹介
くもびワークセンター(東豊田 1-17-12, 旧 894・0472)	【認知症】認知症の理解、認知症の環境

わいわいフェスタ

ピンポンサロン

防災訓練アナウンス役

高齢者とのふれあい

障がい

保育

入居者が防災訓練に参加

救急救命 講座

防災訓練で車イス講座

いきいきサロンとの交流

高齢

認知症サポーター講座

交流カフェ

交流カフェ
つどいの丘

これからもより力を入れていく活動



災害・防犯

防災訓練、パトロール、
福祉避難所、災害備蓄



困窮者支援

大阪しあわせネット
ワーク、就労体験



福祉教育

出前講座、車イス体験、
職場体験、当事者交流



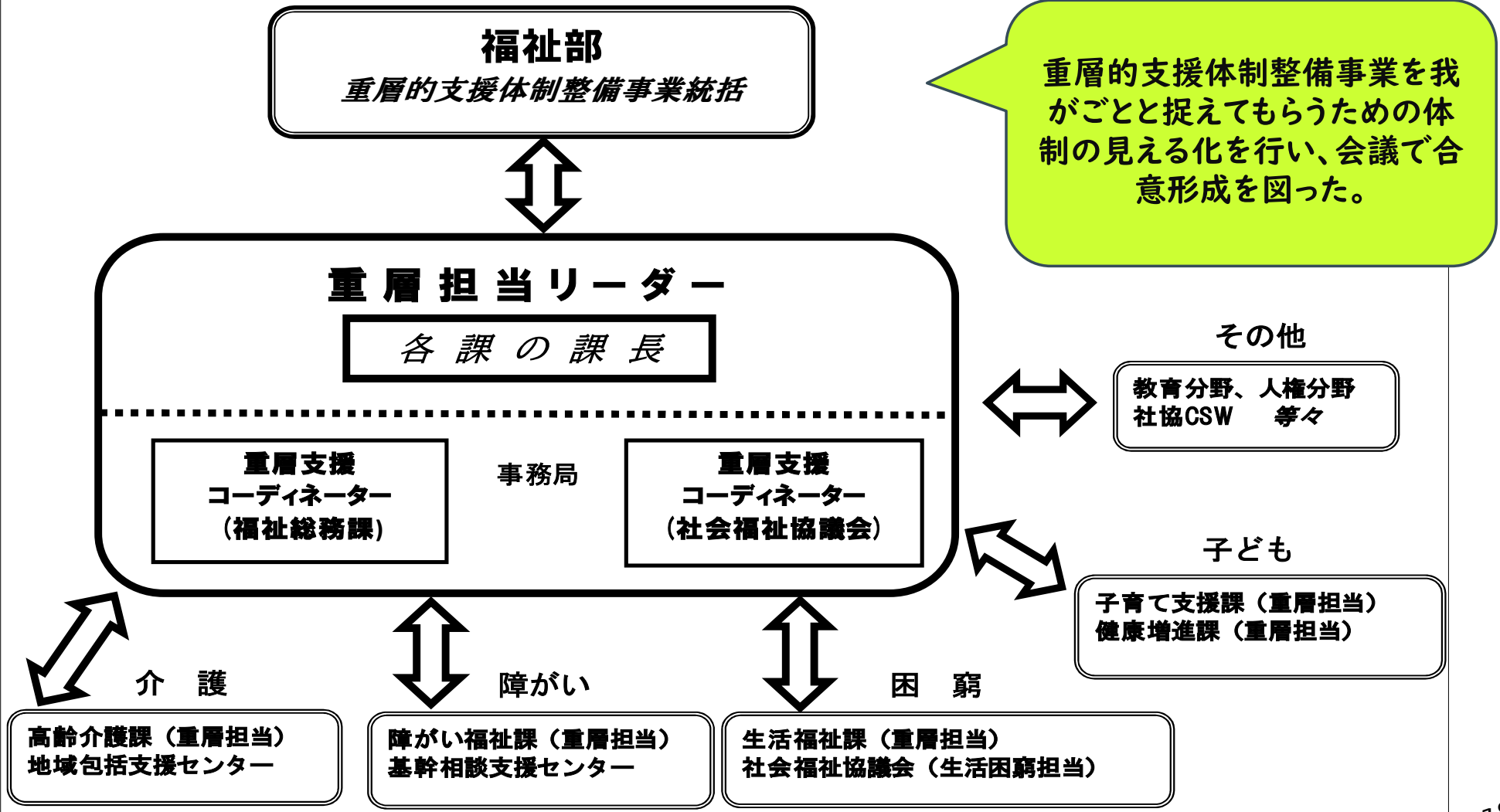
支え合い

居場所づくり、あいさ
つ運動、見守り活動

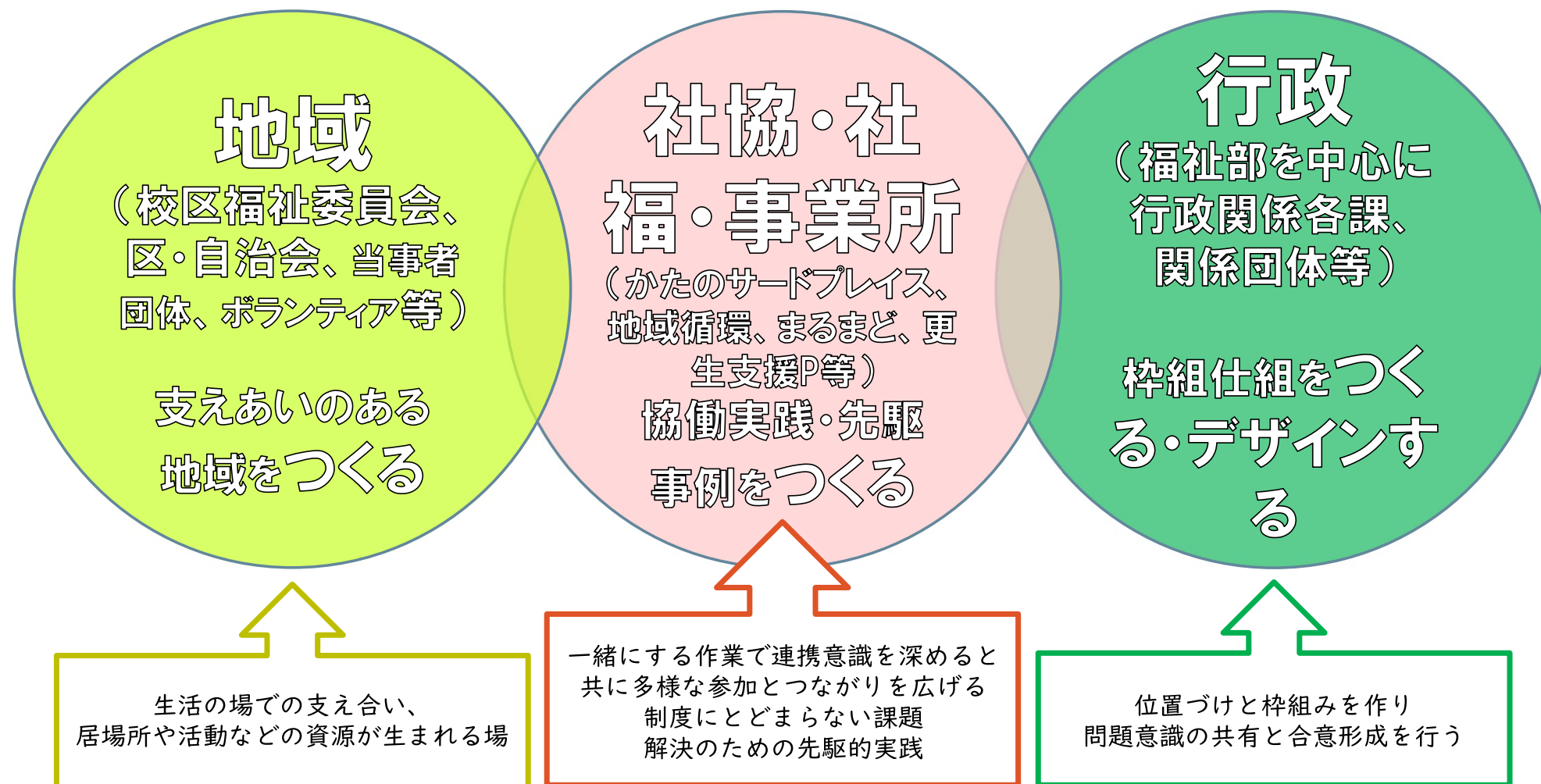
施設・社協・地域のつながり

3. 交野市重層的支援体制整備事業について

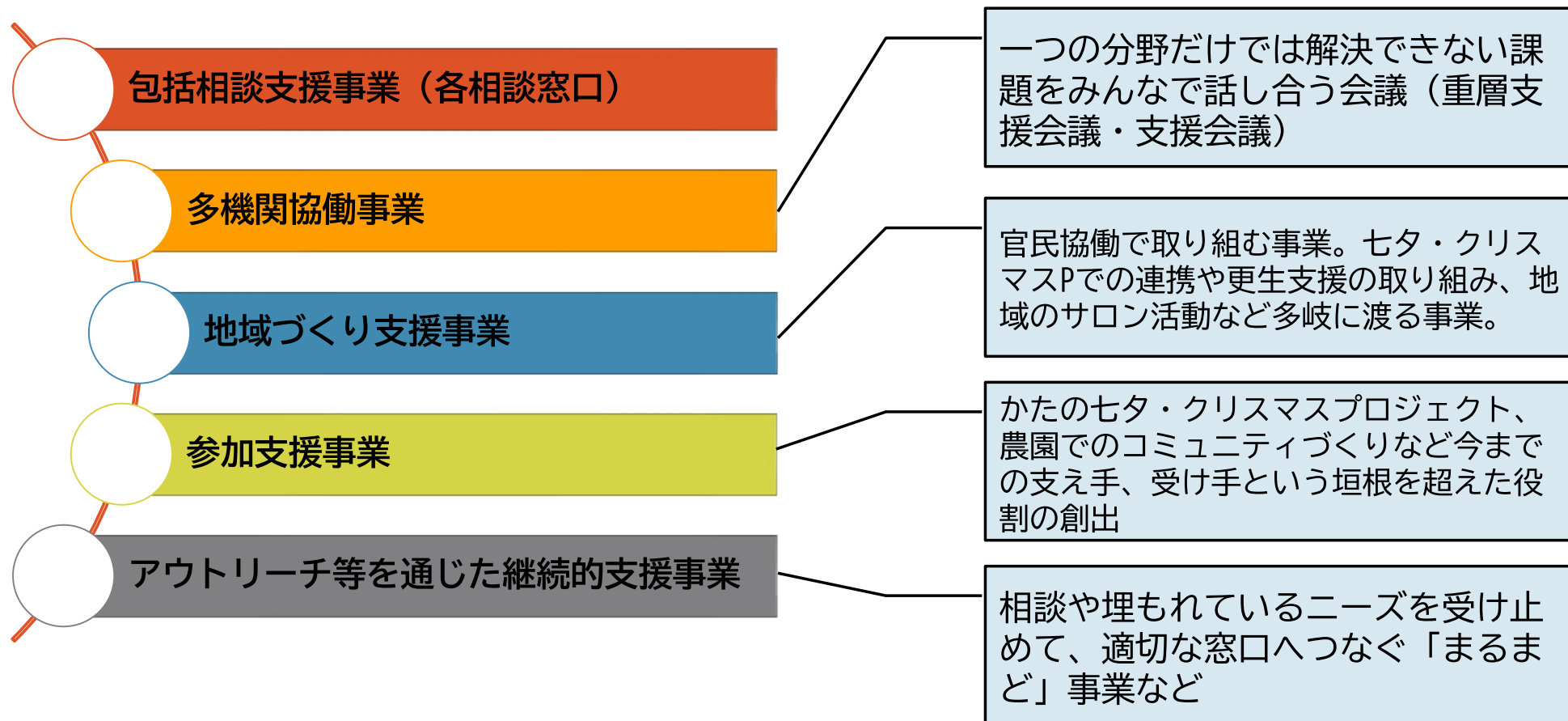
交野市重層的支援体制整備事業体制



交野市での官（行政）と民（社協・地域等）の役割と連携イメージ



重層的支援体制整備事業の5つの事業と交野市での展開





多機関協働事業…一つの分野だけでは解決できない課題をみんなで話し合う会議（重層支援会議・支援会議）

連携事例：小学校からの相談ケース。不登校の子どもと学校に通わせる責任感や家庭力が低い母親について。

自宅が整理整頓できない、こどもを学校に通わせたいなど、困りごとを聞き取り。施設CSWと共に自宅の整理整頓を実施。支援を通じて自宅の状況確認や母親の困りごと解決のため信頼関係を構築。

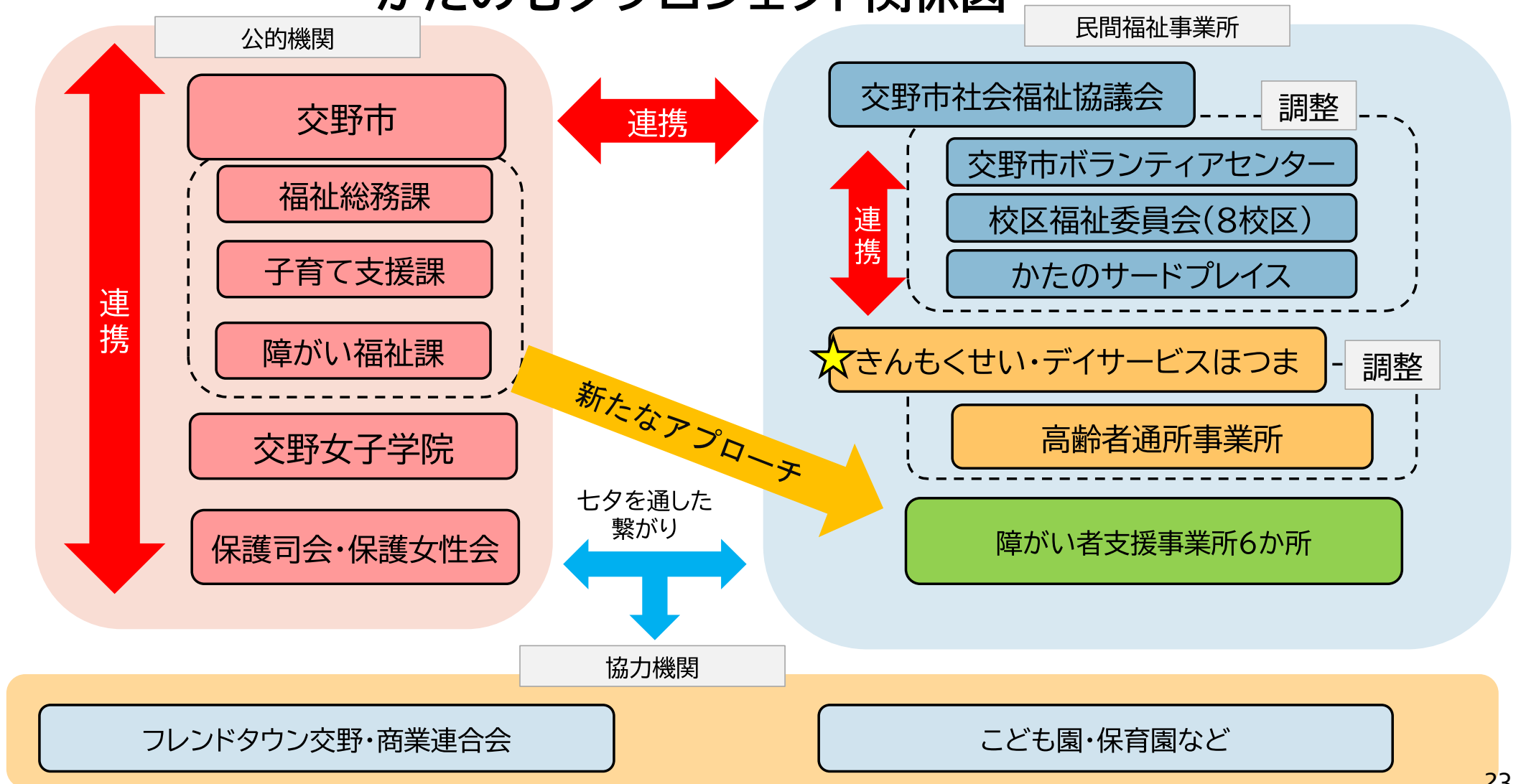
▶▶▶ 世代や分野をまたがる課題を抱えた世帯として、多機関協働を目的に支援会議が開催される。

① 地域づくり支援事業…官民協働で取り組む事業。七夕・クリスマスプロジェクトでの連携や更生支援の取り組み、地域のサロン活動など多岐に渡る事業。

連携事例：七夕プロジェクトについて…



かたのセタプロジェクト関係図



かたのセタプロジェクトの様子

フレンドショッピング
モールや地域の集会所
での子育てサロン、保
健福祉総合センターで
笹を設置



きんもくせいさんと商業連合会さん
にご協力頂き、利用者さんがお店に
ポスターを届けることができました



今年のプロジェクトの顔となったポ
スター！在院生の作品…素敵☆



みんなの願い
が天まで届き
ますようにみ

最後に…

～活動の振り返りと今後に向けての課題
そしてこれからにむけて～

ご清聴ありがとうございました